

森林教室

自分の周りの環境のことについて考えたことありますか？環境っていうとたくさん考えることがあるのだけれど・・・”森”をテーマに考えてみよう！！森林管理署の職員から森についての”不思議”・”今”を教えてもらって未来の森について考えよう！！自分たちのそして世界のみんなの未来のために！！



活動のねらい

- ・三瓶の自然を感じたり、木材の利用を体験したりすることを通して、ふるさとのよさに気づく。
- ・木や森林に関心を持ち、自分たちの生活とのつながりや、木や森林の大切さを理解する。
- ・森林の役割や働きについて考え、自分たちにできることを考える。

教科との関わり

・第5学年・社会科「我が国の国土の自然環境と国民生活」

一斉実施可能人数	30人	活動季節・条件	通年
所要時間	2～3時間	実施場所	国立三瓶青少年交流の家、周辺
主な対象	小学校高学年～		
指導について	森林管理署の職員による指導あり		

活動の概略

森林管理署の職員からDVDや紙芝居を活用した森林についての話を聞きます。また、間伐材を活用した木工体験を行います。森林の役割や働きを知り、森林に愛着を持つことのできるプログラムです。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

・バインダー ・携帯用救急バッグ

利用者または団体で準備する用具・材料

・野外活動にふさわしい服装(長袖、長ズボン、帽子、長靴) ・雨具 ・水筒

参加料金

無料

当日までの流れ

- ① 交流の家職員からの連絡
当所職員が森林教室が可能かどうかを森林管理署の担当者と確認し、可能であれば、集合時刻と集合場所を確認し、代表の方に連絡します。
- ② 森林管理署担当者との電話での打ち合わせ
森林管理署担当者に団体担当者が電話連絡をし、当日の流れの打合せをします。
- ③ 確認表の送付
確認表をHPからダウンロードしていただき、当所までメール(sanbe-suishin@niye.go.jp)または、FAX(0854-86-0458)にてお送りください。
※ 入所後の打合せはありません。

研修の流れ

- ① 事前学習
事前に単元の関連部分を学習しておく、より見学の効果が高まります。
- ② 森林のお話
DVDや紙芝居を活用した森林についてのお話を聞きます。
- ③ クラフト体験
間伐材などを活用した木工体験を行います。
- ④ 振り返り
感想や新たに生じた疑問等を簡単にまとめておくとよいでしょう。

安全対策・環境への留意点

・熱中症対策のため、水分は必ず持参しましょう。

備考

特になし